

災害救助犬 有志が訓練

【小山】NPO法人
災害救助犬ネットワーク
(本部・富山市)の
県内会員有志が13日、
中河原の鬼怒川対岸に
ある茨城県筑西市の河
川敷で訓練会を開い
た。



草むらに人の臭いを探す災害救助犬

関東近県はじめ宮
城、福島、高知、大阪な
ど12都府県から未認定
犬を含む22匹の災害救
助犬と指導手が参加。
草むらに隠れた人を探
す訓練などを行った。

救助犬は、指導手の
号令で勢いよく草むら
に分け入り、人の臭い
をかぎつけて、隠れた

人を発見。「ワンワン」と指導手に知らせ、ボールなど大好きなほうびをもらった。

同法人によると、ほうびを与えることによつて、犬たちはゲーム感覚で必死に人間の臭いを探すようになるという。

今回の訓練会事務局を務めた中島のドッグスクールピッピ校長の池沢清隆いけさわきよたかさん(58)は「起伏があつて草も深いなど、あまり練習する機会がない場所だが、ほとんどの犬がよくできた」とし、「これからもいろいろな場所での経験を積み、実力をつけさせていきたい」と話した。